

標準委員会 システム安全専門部会 炉心燃料分科会  
第10回 (S1SC10) 議事録

日 時： 2012年11月5日(月) 13:30~17:10

場 所： 東京都 原技協 A、B会議室

出席者： 阿部(弘)主査(東北大)、馬場副主査(JNES)、矢野幹事(原技協)、  
 溝上代理(山中 BWR 幹事 東電)、真寄 PWR 幹事(関電)、大川委員(電通大)、  
 小川委員(MHI)、岩本委員(GNF)、加藤委員(東芝)、河村委員(電中研)、  
 北島委員(電中研)、杉山委員(JAEA)、関委員(MNF)、土内委員(NFI)、  
 長谷川委員(東大)、近藤委員(日立 GE)、高松代理(福山委員:原電)、  
 山本委員(名大)、森下委員(京大)計19名

常時参加者:久保、谷口(NFI)、金子(GNF)、坂井代理(高野 MNF)、平川(原技協)、福田(MHI)、  
 中島、工藤(JNES)、北野(東芝)、杉村(NEL)

傍聴者：本谷(東芝)、高橋(MNF)、

(敬称略)

配布資料：

S1SC10-1 第9回分科会議事録(案)

S1SC10-2 人事について(案)

S1SC10-3 炉心燃料システム安全評価ガイドライン(仮称)の報告書作成について

S1SC10-4-1 第1作業会および第3作業会の進捗状況

S1SC10-4-2 第2作業会および第4作業会の進捗状況

## 議事及び主な質疑応答

### 1 出席者確認

幹事より出席者数が確認され、本分科会の定足数を満たすことが報告された。

### 2 資料確認

幹事より議事次第に基づき、配布資料の確認が行われた。

### 3 前回議事録(案)の確認について (S1SC10-1)

幹事より、第9回議事録(案)について報告され、承認された。

### 4 人事について (S1SC10-2)

幹事より資料 10-2 に基づき、委員数の取扱、常時参加者の登録・解除、作業会委員の交代が報告され、承認された。

①登録(常時参加者) 佐藤 亘

- |            |       |
|------------|-------|
|            | 杉村 直紀 |
| ②解除（常時参加者） | 亀田 保志 |
|            | 中川 淳  |
| ③作業会委員の新任  |       |
| 第1作業会      | 浅野 耕司 |
| 第4作業会      | 原 暢広  |
| ④作業会委員の退任  |       |
| 第1作業会      | 丸山 学  |
| 第3作業会      | 加藤 達也 |
| 第4作業会      | 加藤 達也 |

## 5 炉心燃料分科会の今後の活動について（S1SC10-3）

### (1) 炉心燃料システム安全評価ガイドライン(仮称)の報告書作成について

主査より、9/3のシステム安全専門部会からの指摘事項について報告後、進め方の案として資料10-3「炉心燃料システム安全評価ガイドライン(仮称)の報告書作成について」を近藤委員より説明し、分科会としての今後の進め方を協議し、下記を確認した。

- ・ 燃料の標準としてどういうものが必要か、考え方をまとめたものを報告書として完成させ、その中から今後策定するものを標準として選んでいく。
- ・ 報告書には、前段に燃料の振る舞いを書き込んでいく。
- ・ 今年度は課題の抽出までを行い、次年度以降標準案の優先度を議論していく。
- ・ 地震については、燃料システムとしての課題抽出まで行なう。
- ・ 使用済み燃料プールについては国の議論を注視していく。
- ・ 深層防護はレベル3までとし、レベル4については報告書には取り込まない。

## 6. その他

### (1) 各作業会の進捗状況（S1SC10-4-1,4-2）

福田氏(MHI)、近藤委員(日立 GE)、より、S1SC10-4-1～S1SC 10-4-2を用いて、各作業会での検討状況について説明があった。今後は、上記の分科会活動の検討を踏まえ、各作業会として年度内に報告書をまとめるため作業を進めていくこととした。また、報告書の名称は今後検討していくこととした。

### (2)次回 開催日

次回の分科会開催日は、別途調整することとした。（2月4日の予定）

以 上